

あしなが育英会 制度のご案内



1. 事業の目的

あしなが育英会は、保護者などが病気や災害（道路における交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または著しい後遺障害を負っている家庭の子どもたちに奨学金を貸与して、進学援助を行うと共に遺児への教育指導と心のケアを行い、もって「暖かい心」「広い視野」「行動力」「国際性」を兼ね備え人類社会に貢献する人材を育成することを目的としています。

2. 設立のいきさつ

あしなが育英会は、同じ境遇の遺児たちの街頭募金などの“汗”と、市民のあたたかい“心”によって発足しました。1984（昭和59）年、街頭募金やあしながさん（継続的なご寄付者）の支援によって進学できた交通遺児たちは、「恩返し運動」で災害遺児育英運動を開始し、88（昭和63）年から「災害遺児の高校進学をすすめる会」（武田豊会長）による奨学金制度を発足させました。

さらに、進学できた災害遺児が中心となり、病気遺児たちの奨学金制度づくりに取り組み、92（平成4）年4月に「病気遺児の高校進学を支援する会」による奨学金制度が発足しました。93（平成5）年4月、両会は合併し新しく「あしなが育英会」（玉井義臣会長）としてスタートしました。これによりすべての遺児（交通遺児は、交通遺児育英会を利用）の育英制度が整うこととなりました。

3. 実績

88（昭和63）年4月以来、28年間で4万人に累計411億円の奨学金を貸与しました（16年3月31日現在）。

16（平成28）年度は、新規採用予定者を含めて、高等学校・高等専門学校生3,180人、大学生1,690人、専修・各種学校生600人、大学院生30人の計5,500人に24億円を貸与する見込みです。

奨学金貸与の他に、神戸と東京そして14年度から仙台、石巻、陸前高田の「レインボーハウス（虹の家）」での幼児・小中学生の遺児や保護者に対する心のケア活動を実施しています。また、夏休みの「奨学生のつどい」では、高校生、大学生、専門学校生に対する教育事業に引き続き取り組みます。

さらに、学生寮「あしなが心塾」（東京都日野市）と「虹の心塾」（兵庫県神戸市）を運営しています。朝夕食付きで寮費月1万円で、生活保護家庭の遺児でも大学進学できるよう支援しています。

4. 奨学生の種類・貸与額・募集人数＝2016（平成28）年度

奨学生の種類		貸与月額	募集人数	
高等学校奨学生 (高等専門学校も含む)	国公立	25,000円	予約	(中学3年生) 1,500人
	私立	30,000円	在学	(高校全学年) 500人
大学奨学生 (短期大学も含む)	一般	40,000円	予約	(進学予定者) 450人
	特別	50,000円	在学	(大学全学年) 170人
専修・各種学校奨学生	一律	40,000円	予約	(進学予定者) 250人
			在学	(専門・各種全学年) 100人
大学院奨学生	一律	80,000円	在学	(前期・後期1年生) 15人

※私立高校入学一時金(30万円)・・・高校奨学生予約採用者対象に300人に貸与

※私立大学入学一時金(40万円)・・・大学奨学生予約採用者対象に150人に貸与

5. 奨学生の資格・条件

- (1) 高等学校奨学生は、高等学校、高等専門学校、3年制の専修学校高等課程（大学受験資格を取得できる）に在学する生徒で次の条件に該当するもの。保護者が病気や災害（道路における交通事故を除く）もしくは自死（自殺）などで死亡したり、著しい後遺障害（1～3級）を負い、教育費に困っている生徒。
- (2) 大学奨学生は、前記(1)に該当し、大学または短期大学に在学する学生であること。
- (3) 専修学校および各種学校奨学生は、前記(1)に該当し、修業年限2年以上の専修学校専門課程または各種学校に在学する学生であること。

6. 奨学金の返還

奨学金の貸与が終了して6か月経過してから、貸与された奨学金を返還していただきます。返還は20年以内で、年1回・半年に1回・毎月のいずれかの方法で無利子で返還していただきます。返還が困難な方の相談も随時受け付けています。

7. 奨学生のつどい

(1) 高校奨学生のつどい

高校奨学生が夏休みに全国各地区ごとに集まって、ゲームや野外活動などを通して心から話せる友達づくりをし、お互いの友情を深め、励ましあってよりよい人生を歩むことを目的としています。

(2) 大学奨学生、専修・各種学校奨学生のつどい

全国の大学および専修・各種学校奨学生1～2年生を対象に夏休みに開催します。野外活動や講演などを通して、よりよい学生生活や人生について考え取り組んでいくことを目的としています。

8. 機関紙「NEW あしながファミリー」・ホームページ

本会の活動状況、先輩の社会体験、お母さん方の様子、奨学生が学校や家庭で頑張っている状況などを満載した全国の奨学生・保護者とご支援者と本会を結ぶ「心の交流新聞」です。

また、ホームページ www.ashinaga.org でもさまざまな情報発信をしています。

9. レインボーハウス（神戸・東京・仙台・石巻・陸前高田）活動

「神戸レインボーハウス」と東京の「あしながレインボーハウス」では遺児とその家族の心を癒す活動を続けています。

11年（平成23）年3月の東日本大震災の遺児には、特別一時金として282万円を2,083人に給付。仙台・石巻・陸前高田に「レインボーハウス」を14年度に開設し、ケア活動をすすめています。

10. 学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

東京都日野市の「あしなが心塾」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。寮（塾）費は、家具・寝具など完備で光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。塾生たちが将来、厳しい格差社会を生き抜く「世のため、人のため」に貢献する人材に育つようにとの期待を込め、塾には、挨拶・礼儀・規律を重んじるルールや、実力を養成する独自のカリキュラムがあります。収容人員は「あしなが心塾」180人、「虹の心塾」50人です。

お問い合わせ あしなが育英会 〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル
電話（03）3221-0888 FAX 03-3221-7676 www.ashinaga.org

※このしおりは奨学金申請後も大切に保管してください

大学・短大在学生のみなさんへ 1604

あしなが大学奨学金（無利子）

大学奨学生在学募集のしおり 【2016年度】

申込みできる方

大学または短期大学（外国大学を除く）に在学していて、次にあてはまる学生。

保護者（父または母など）が、病気や災害（道路における交通事故を除く）もしくは自死（自殺）などで死亡したり、保護者が著しい後遺障害（注1）を負っている家庭の子ども。

（注1）次の障害認定を受けている場合をいいます。

1. 「国民年金法」による1・2級の障害認定を受けている場合。
2. 「身体障害者福祉法」「厚生年金保険法」「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」による1～3級の障害認定を受けている場合。
3. 「労働者災害補償保険法」による1～3級の障害認定を受けている場合。



ASHINAGA
あしなが育英会

募集人数

160人（全学年対象）

申請のしめきり

2016年5月20日 必着

奨学金の内容

奨学金は、無利子貸与です。返済は、卒業の半年後から20年以内に返していただきます。経済的事情などで返済困難であることが認められた場合は、返済を先に延ばすことができます（詳しくは2ページ）。

1. 奨学金の貸与金額

- (1) 一般貸与＝月額40,000円
- (2) 特別貸与＝月額50,000円（詳しくは2ページ）

2. 奨学金を借りられる期間

2016年4月から卒業（最短修業年限）まで。第1回目の送金は、2016年7月です。

3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、直接本人指定のゆうちょ銀行の口座に送金します。

○他の奨学金と同時に利用でき、連帯保証人は保護者でかまいません。

○申請者の年齢が25歳以上の場合は奨学生の対象になりません。

お問い合わせ・提出書類送付先 **あしなが育英会 奨学課**

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階
FAX (03)3221-7676 E-mail shougaku@ashinaga.org ホームページ www.ashinaga.org
フリーダイヤル 0120-77-8565（土日祝日除く）

申請から奨学金送金までの手続き

1. 「大学奨学生申請書」などの郵送（2016年5月20日必着）

「大学奨学生申請書」など必要な書類（詳しくは3ページ）を、同封の封筒に入れて切手を貼って、あしなが育英会に郵送してください。また、在学している学校を通じて郵送しても大丈夫です。なお、一つの学校から何人でも応募できます。申請書は、コピーもしくはあしなが育英会のホームページ（www.ashinaga.org）からダウンロードしたものを使用してもかまいません。

2. 書類選考と面接試験について

書類審査に合格した人に対し、面接試験にあわせ大学奨学金説明会を行います。

①面接試験日 2016年6月18日（土）～6月19日（日）（1泊2日）

※書類審査の結果と面接試験の詳細は、6月上旬に直接申請者本人のみに通知します。

②試験会場 東京・渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」
（宿泊費・食事代は本会負担。交通費は本会で一部支援します）

③選考結果 7月上旬に申請者および在学学校長に文書で通知します。

なお、奨学生への第1回目の奨学金の送金日は、7月10日（土日祝日の場合はその前日）の予定です。

大学奨学生との約束事項

大学奨学生には特別な事情がない限り次の3つの行事などへの参加を約束いただいております。

①採用された年に行われる「大学奨学生のつどい」、②「高校奨学生のつどいのリーダー」、③「あしなが学生募金」への参加。なお、「あしなが学生募金」への参加は採用された年の秋と翌年の春の2回です。詳細については、面接試験会場で説明いたします。

特別貸与制度

本会では、経済的に特に困っていると認められる大学奨学生に対し、その者の申請により選考の上、奨学金月額を50,000円として貸与する「大学奨学金特別貸与制度」があります。希望する・しないについて申請書裏側の記入欄に必ず〇印を付けてください。審査の結果は選考結果に同封します。

奨学金の返済の方法

1. 返済の期間

卒業（貸与期間終了）後、6か月すえおき20年以内に、年に1回払・半年に1回払・毎月払のいずれかの方法で奨学金を返済（返還）していただきます。なお、卒業後も経済的事情などで返済が困難であることが認められた場合は、返済を一時的に停止し先に延ばすこと（猶予）ができます。

【奨学金返済の例】

月額40,000円の奨学金を4年間利用すると借りた総額192万円になります。

20年で返済するときは、毎月払で約8千円となります。

2. 奨学金の利息

無利子です。

3. 返済の免除

奨学生本人が亡くなられたり、重度心身障害になるなどで奨学金の返済が不能になった場合は、全部または一部が免除されることがあります。

【個人情報利用目的について】

申請時に取得した個人情報は、奨学金貸与・返還業務のために利用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報が、学校・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されます。

奨学生申請に必要な書類

1. 大学奨学生申請書（同封の用紙）

- ・「大学奨学生申請書の記入見本（表）（裏）」を参考にして、楷書（かいしょ）でご記入ください。

2. 在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書（同封の用紙）

- ・在学証明書および大学奨学生推薦書は、学長または学部長の推薦を受けてください。
- ・「在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書の記入見本」を参考にして、ご記入ください。

3. 奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」（白黒コピーでいいです）

- ・奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」を提出してください。通帳のコピーするページは同封の「ゆうちょ銀行口座記入の注意」の説明書のとおりコピーしてください。

4. 所得証明書（生活保護を受けている家庭を除く）

- ・保護者（収入を得ている人）の所得証明書を必ず市区町村役場でとってください。
- ・所得証明書の発行は、市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。
- ・申請する時点で最新のものをとってください
- ・源泉徴収票ではありません。
- ・所得のない人には、「所得なし」「非課税」あるいは「課税台帳に記載なし」などの証明書が受けられます。

5. 生活保護受給証明書（生活保護を受けている家庭のみ）

- ・生活保護を受けている場合は、生活保護受給証明書を必ず提出してください。
- ・生活保護受給証明書の発行は、市区町村役場または福祉事務所で受けられます。

6. 戸籍謄本（こせきとうほん。戸籍抄本ではありません）あしなが高校奨学生は不要

- ・保護者が亡くなっている場合はその事項が記載してあるかご確認ください。
- ・戸籍謄本は、本籍地の市区町村役場でとってください（郵送でも発行手続きが可能です）。
- ・外国籍の方は住民票をとってください。
- ・保護者が後遺障害の場合も家族全員記載の戸籍謄本を提出してください。
※戸籍謄本は保護者の死亡や申請者との親子関係を確認するうえで必ず必要な書類ですので、提出にご理解ください。

7. 保護者の後遺障害に関する証明書（保護者が後遺障害の場合のみ）あしなが高校奨学生は不要

- ①次の場合は、都道府県知事等発行の障害者手帳または保健福祉手帳のコピー
- ・身体障害者福祉法による第1～3級の障害認定を受けている場合
 - ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による第1～3級の障害認定を受けている場合
- ②次の場合は、障害等級が明記してある年金裁定通知書のコピーまたは障害年金証書のコピー
- ・国民年金法による障害基礎年金を受けている場合
 - ・厚生年金保険法による障害厚生基礎年金を受けている場合
 - ・労働者災害補償保険法等による第1～3級の障害補償年金を受けている場合
- ①と②両方にあてはまる場合は、等級が上の方（同じ場合は障害者手帳）のコピー

申請についてわからないことがあれば、あしなが育英会奨学課にお問い合わせください。

あしなが育英会 とは

病気や災害、自死（自殺）などで親を亡くしたり、親が重度後遺障害を負っている家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体です。国などの補助金・助成金は受けず、継続してご支援くださる「あしながさん」や全国の街頭での「あしなが学生募金」など、すべて寄付金で運営しています。

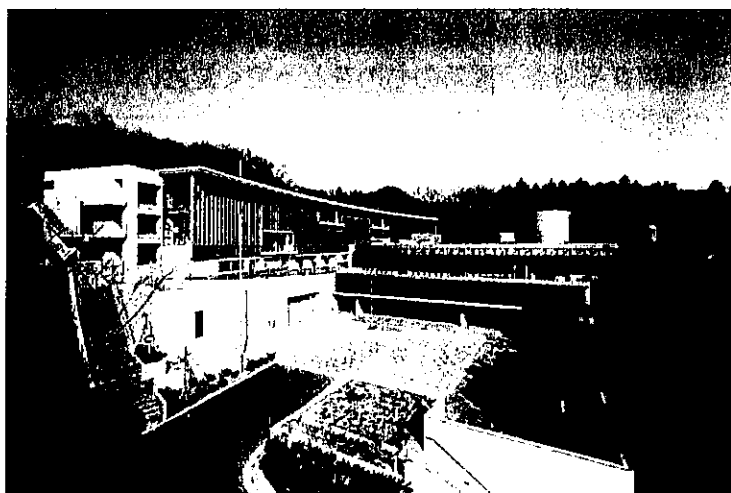
●「奨学生のつどい」で夢をつかむ高校奨学生たち

子どもたちが夢を持って人生に挑戦できる人になるためには、①同じような経験をした仲間との出会い、②自分たちの状況について気づききっかけと問題に向き合う勇気を出しあい夢を見つける、③先を歩んでいる先輩たちをモデルにして自立へ踏み出す一が必要で、毎年夏休みに開催している「奨学生のつどい」はそういう場です。多くの遺児たちがこの「つどい」で心の友と勇気・元気を得て、自分の夢を見つけてその一歩を踏み出しています。

●大学生のための学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

あしなが育英会は、東京都日野市の「あしなが心塾（こころじゅく）」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。

寮費（塾費）は、光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。しかし、ただの安宿ではありません。「あしながさん」をはじめ全国の方々のご寄付によって建てられた心塾は「世のため人のために活躍する人材の養成」の場で、豊かな人間教育と実力を養成する学生寮です。



①清掃と挨拶励行・礼儀を重んじる、②4人部屋で切磋琢磨する、③海外研修や語学講座——など、大学の授業の他にこれら心塾独自のカリキュラムに真剣に取り組み自分を鍛えれば、厳しい社会でも生き抜いていける力が育ちます。大学奨学生予約申請者が対象ですが、在学申請者でも事情によっては入塾できます。希望者は、下記にお問い合わせください。

あしなが心塾（写真）：東京都日野市百草892-1（京王線「百草園」駅から徒歩20分）

虹の心塾：神戸市東灘区本庄町1-7-3（JR「甲南山手」駅から徒歩10分）

●広がる「レインボーハウス（虹の家）」での心のケア活動

阪神・淡路大震災で親を亡くした子どもたちの心に七色の虹がかかるようにと、1999年、神戸に日本初の親を亡くした子どもたちの癒しの家「神戸レインボーハウス」が完成。さらに、心のケアは病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちにも広がり、2006年には東京・日野市に「あしながレインボーハウス」を開設。また、東日本大震災で親を亡くした子どもたちために「仙台レインボーハウス」、「石巻レインボーハウス」、「陸前高田レインボーハウス」が2014年オープンしました。

「全国小中学生のつどい」に参加しませんか

全国の親を亡くした子どもたちを対象にした2泊3日の「全国小中学生のつどい」を「あしながレインボーハウス」（東京）で開催しています。また近隣の子どもを対象にした日帰りプログラムも実施しています。ゲームで交流するほか、タケノコ堀り、プールで水遊び、焼き芋など豊かな自然を利用したのプログラムも盛りだくさん。また保護者の方々の語り合いも大切にしています。詳しくは「あしながレインボーハウス（電話042-594-2418）」にご連絡ください。

あしなが育英会大学奨学生申請書 (秘扱) 大学在大学生用

申請者本人	フリガナ			性別	(西暦)生年月日		
	氏名			男・女	年 月 日生		
	在学大学	立 大学		学部		学科	年次
		大学所在地	都道府県	昼間部・夜間部	年 月入学	年 月卒業予定	
	出身校	都道府県	立 学校	科	全日制・定時制 通信制	年 月卒業	
フリガナ							
現住所	〒	都道府県					
	Eメール		自宅電話番号 ()			—	
			携帯電話番号 ()			—	
保護者	フリガナ			本人との続柄			
	氏名			勤務先			
	現住所 (本人と同じは「同上」)	〒	都道府県	勤務先電話番号 ()			—
	Eメール			自宅電話番号 ()		—	
				携帯電話番号 ()		—	
保護者が父母でない場合、または本人と保護者の姓が違う場合はその理由をお書きください							
ご家族 家計が一緒の家族全員(本人以外)	氏 名	本人との続柄	年令	勤務先・学校名・学年			〈育英会使用欄〉 年間所得額
あ ら く い な ら ず は ら れ た の 保 護 者	氏 名	本人との続柄	原因	死亡・障害年月日	障害等級	生命・障害保険を受け取りましたか	遺族・障害年金を受けていますか
			1. 病 気 2. 災 害 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1. 受けた 2. 受けない	1. 受けている 2. 受けていない
			1. 病 気 2. 災 害 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1. 受けた 2. 受けない	1. 受けている 2. 受けていない
	どのような病気や事故などで亡くなられた、または障害になられた状況について、さしつかえのない範囲でご記入ください						
生命保険・障害保険、補償金、遺族・障害年金、労災年金について						〈育英会受付〉	
受けているものに○	金額	受けた年月	支払いを受けた保険金を使用した場合には、その使途と金額についてご記入ください。				
生命保険金 障害保険金	万円	年 月					
補償金	万円	年 月					
遺族年金 障害年金	年 万円						
労災年金	年 万円						

〈育英会使用欄〉

--	--

在学	
----	--

在学証明書・大学奨学生推薦書

大学在学

申請者氏名		学部	学科・課程	専攻
年 月 日 入学・転学・編入学	第 学年	卒業に必要な単位数		単位
最短修業年限 年間	卒業予定年月	年 3月		

※2年生以上のみ記入	取得済の単位数	教養科目	単位	専門科目	単位	合計	単位
------------	---------	------	----	------	----	----	----

上記の者は、本校に在学し、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。

大学名 立 学長 学部長 職印
 年 月 日

学校住所 〒 - 電話 () - ご担当部局名

誓約書および振込指定依頼書

年 月 日

あしなが育英会会長殿

このたび奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んでくださるようお願いいたします。

1. 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
2. あしなが育英会の指示にしたがい、必要な手続きは怠りなく行うなど、奨学生として責務を果たします。
3. 在学学校で処分を受け学籍を失うなどの奨学生として適当でない事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
4. 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがい、奨学金の返還の義務を誠実に履行いたします。

申請者	フリガナ		印	生年月日	平成	年	月	日
	氏名			本籍				
連帯保証人	フリガナ		印	生年月日	大正・昭和・平成	年	月	日
	氏名			本籍				
連絡先	現住所	都道府県						
	続柄	職業	勤務先	電話 (<input type="text"/>) <input type="text"/> - <input type="text"/> 携帯電話 (<input type="text"/>) <input type="text"/> - <input type="text"/>				
連絡先	フリガナ		申請者との続柄					
	氏名							
連絡先	現住所	都道府県						
	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> 電話 (<input type="text"/>) <input type="text"/> - <input type="text"/> 携帯電話 (<input type="text"/>) <input type="text"/> - <input type="text"/>							

奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座(申請者本人名義の口座)

通帳記号	通帳番号	口座名義(申請者本人氏名をカタカナで)
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(育英会使用欄)

奨学生番号
216 -
都道府県
都道府県

採用年月日						
2016	年	0	月	0	1	日
貸与月額						円

貸与開始年月						
2016	年	0	月			日
貸与終了年月						
20	年	0	3	月		日
初回送金日						
0	7	月	0	8	日	日

※申請者本人および連帯保証人が記入してください

大学奨学生申請書の記入見本(裏)

奨学金が必要な理由、家庭の事情等について必ず記入してください

主に収入を得ている方(収入を得ていない場合は世帯主)について記入してください

※所得証明書も、主に所得を得ている方のものを添付してください
例えば、父親が障害で働いていない場合は母親の所得証明書を添付してください

特別貸与奨学金(月額50,000円)を希望しますか 1. 希望する **2. 希望しない**

1. 奨学金が必要であるご家庭の状況などを具体的に書きください。

(例) 「母が祖父の介護をしているため、働ける時間が限られている。」など、できるだけ詳しく書きください。

学資の支弁が特に困難と認められる人に限り、月額 50,000 円の特別奨学金が貸与されます。希望の有無に必ず〇を記入してください。記入がない場合は「希望しない」となります

2. 現在、収入を得ている保護者(収入を得ていない場合は世帯主)の方について

保護者 父・母・**母**・その他() について

① 健康状態について、お差し支えのない範囲でお答えください。

ア) 健康

イ) 病気がち(どんな状態ですか) 貧血がひどい

ウ) 病氣(病名や状態など)

② お仕事をされている方は、雇用状況(正社員・パートなど)、お仕事の内容などお答えください。

パート勤務でのレジ係、販売など

③ 現在の所得について(所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください)

ちがう理由 **昨年**の6月に転職をしたため 手取り 月額 〇 万円

3. 現在のお住まいについて

イ) 賃貸(家賃 〇 円) ウ) その他()

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です(でした)か。

イ) 高校奨学生

ウ) 高校奨学生ではない

高校奨学生の奨学生番号

2 1 X - 1 2 3 4 5

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています(しました)か。

ア) 利用している

イ) 利用したことがある

ウ) 利用していない

利用者氏名(全員)

足長 秀子

奨学生番号(全員)

2XX-09999

兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金を利用している(していた)場合は、記入してください

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお教えてください。

イ) 学校で知った・先生などから教えてもらった ウ) テレビやラジオのCM(ACの公共広告)

エ) テレビや新聞のニュース(新聞名など) オ) あしなが育英会のホームページ

カ) あしなが育英会からの手紙

キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生 ク) 役所や社会福祉協議会などから教えてもらった

ク) その他()

この申請書を記入した年月日を記入してください

あしなが育英会会長 殿

20XX 年 4 月 10 日

私は、あしなが育英会の奨学金の貸与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

申請者氏名 **足長 太郎** 印

保護者氏名 **足長 幸子** 印

印鑑を必ず押してください

名字が同じ場合は同一の印でけっこうです(認め印でも可)

押印してください

大学奨学生申請書の記入見本(表)

あしなが育英会大学奨学生申請書(秘脱)

大学在學生用

フリガナ 氏名	アシナガ タロウ 足長 太郎	性別	男	(西暦)生年月日	199X 年 10 月 20 日生
在学 大学	私立 〇〇 大学	経済 学部	経済	学科 課程	1 年次
出身校	東京 都道府県 立 〇〇 高等学校	夜間部	20XX 年 4 月入学	20XX 年 4 月卒業予定	定時制
フリガナ 現住所	東京都 港区麻布3-4-△	学校 科	普通 科	20XX 年 3 月卒業	
フリガナ 氏名	アシナガ サチコ 足長 幸子	本人との続柄	母	自宅電話番号() 〇3) 3221 - 7676 携帯電話番号() 〇3) 3221 - 〇〇〇〇 勤務先 心ストアー 自宅電話番号() 〇3) 3221 - ΔΔΔΔ 携帯電話番号() 〇90) 3221 - ΔΔΔΔ	
フリガナ 氏名	同上	本人との続柄	祖父	同上	
フリガナ 氏名	同上	本人との続柄	父	同上	

フリガナ 氏名	アシナガ タロウ	フリガナ 氏名	アシナガ サチコ
年齢	43	年齢	23
職業	無職	職業	無職
死因	死因	死因	死因
死亡年月日	20XX 年 11 月 12 日	死亡年月日	20XX 年 11 月 12 日
年齢	43 歳	年齢	43 歳
性別	男	性別	男
職業	無職	職業	無職
死亡原因	心臓病	死亡原因	心臓病
どのような病状や事故などで亡くなったか、または障害にわたられた状況について、さしつかえのない範囲でご記入ください			
肺がん			

生命保険・障害保険・補償金、遺族・障害年金、労災年金について	受けた年月		20XX 年 12 月
金額	2,000 万円	金額	0 万円
生命保険	0 万円	補償金	0 万円
障害年金	112 万円	労災年金	0 万円

妻 母 父 兄弟 祖父母 孫 兄弟姉妹 甥姪 養子 養父母 養兄弟姉妹 養孫 養兄弟姉妹 養孫 養兄弟姉妹 養孫
 どのような病状や事故などで亡くなったか、または障害にわたられた状況について、さしつかえのない範囲でご記入ください

必ず都道府県を記入してください

父と母両方いる場合、どちらを保護者欄に書いても結構です

家族が多くてマスの足りない場合は、1マスに2人分書くなどして工夫してください

障害の場合は、その原因となったものに〇を付けて、障害認定を受けた日とその時の年齢を記入してください

受けている制度名を〇で囲み、金額と受けた年月を記入してください
 ※年金額は、年金裁定通知書に記載された月額が、2ヶ月に1回受け取っている額を一年分に直した金額を記入してください

育英会からの郵便物は基本的に本人住所に送ります
 さしつかえがある場合は、お問い合わせください

職業または勤務先名を記入してください。
 無職の場合は「無職」、生徒や学生の場合は「〇〇高校〇年」など**学校名・学年**を具体的に記入してください

保険金・補償金を受けた場合は、**何にいくら使用したか**、出来るだけ具体的に記入してください

在学

在学証明書・推薦書 誓約書および振込指定依頼書 の記入見本

大学記入欄

大学ご担当者様へ
入学から卒業まで最短で何年間かかる
大学なのかご記入ください

申請者氏名		学部		学科・課程		大学在学	
年	月	日	入学	編入学	第	学年	専攻
単位	卒業予定年月	年	3月	卒業に必要な単位数	単位	合計	単位
最短修業年限	取得済の単位数	教養科目	専門科目	単位	合計	単位	単位
※2年以上のみ記入							
上記の者は、本校に在学し、人物・学業ともに優秀であるが、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。							
大	学	長	学	部	長	職	印
立	立	立	立	立	立	立	立
学校住所		電話()		ご担当部署名			

上の在学証明書・推薦書は在学している大学で推薦を受けてください
別紙の在学証明書では代用できません

この書類を記入した年月日を必ず記入してください

誓約書および振込指定依頼書

あしなが育英会会長様
このたびは奨学生として採用されました、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込みくださいようお願いいたします。

- 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
- あしなが育英会の指示にしたがひ、必要な手続きは怠りなく行なひ、奨学生として義務を果たします。
- 在学学校で処分を受け学籍を失ふなどの奨学生としての不当な事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
- 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがひ、奨学金の返還の義務を誠実に履行いたします。

印鑑を必ず押してください
名字が同じ場合は同一の印で結構です（認め印でも可）

連帯保証人は保護者でかまいません
職業の有無・年齢も問いません

連絡先とは**申請者や連帯保証人の住所などが不明になったときの問い合わせ先**です。返済の義務はありません
必ず申請者や連帯保証人と別住所のおじ・おば・兄弟姉妹・知人などをお書きください

本人・連帯保証人記入欄

申請者	アシナガ 足長 太郎	生年月日	平成XX年 10月 20日
フリガナ	アシナガ 足長 太郎	籍	東京都港区麻布3-4-△
フリガナ	アシナガ サチコ	生年月日	大正・昭和・平成XX年 2月 10日
氏名	足長 幸子	籍	東京都港区麻布3-4-△
通帯保証人	東京(都) 港区麻布3-4-△	電話番号	〒100-0021 電話(03)3221-7676 携帯電話(090)3221-△△△△
連絡先	母 職業 食料品店販売 勤務先 心ストアー	携帯電話	電話(03)3221-△△△△
フリガナ	アシナガ ユウコ	申請者との続柄	叔母
氏名	足長 優子	住所	東京(都) 千代田区平河町1-2-△
住所	〒102-0093 電話(03)3221-****	携帯電話	(090)3221-□□□□
奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座(申請者本人名義の口座)			
通帳記号	1 X X X 5	通帳番号	X X X X X X X X X X X X X X
口座名義(申請者本人氏名をカタカナで)	アシナガ タロウ		

勤務先がない場合は「無職」「主婦」「求職中」のように記入してください


必ず**申請者名義**の口座を、同封の「ゆうちょ銀行口座記入の注意」とおり正確に記入してください

指定口座は経費削減のため、必ず振込手数料が安いゆうちょ銀行にしてください
す(ゆうちょ銀行 30円 その他金融機関 840円)

奨学生番号	採用年月日	貸与開始年月
都道府県	年 月 日	年 月 日
貸与月額	年 月 日	貸与終了年月
円	年 月 日	年 月 日
	初回送金日	
	月 日	月 日

ゆうちょ銀行口座記入の注意

- 奨学金を送金する口座は、申請書本人名義のゆうちょ銀行の口座です。
- 奨学金を送金するゆうちょ銀行通帳の以下のページをコピー（白黒コピー可）して提出してください。
- 「記号」（5ケタ）と「番号」（最大8ケタ）を「誓約書および振込指定依頼書」に記入してください。

	記号	番号														
※	おなまえ 様															
	おところ （郵便番号）															
			<p>株式会社 ゆうちょ銀行 (金融機関コード：9900)</p> <p>通帳作成地 東京都千代田区霞が関1-3-2 株式会社ゆうちょ銀行</p>	<p>印紙税申告納 付につき趣町 税務署承認済</p>												
<p>通帳とお届け印とは、別々に保管してください。</p> <p>〔通帳・カードを盗難（または紛失）された場合は、すぐにカード紛失センターまではお近くのゆうちょ銀行・郵便局へご連絡ください。盗難・紛失された通帳・カードでのお取引を停止します。〕 カード紛失センター 0120-794889</p>																
ご利用欄	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4">振替口座開設(送金機能) 確認</td> </tr> <tr> <td>キャッシュサービス</td> <td>代理人カード</td> <td>デビットサービス</td> <td style="text-align: right;">個</td> </tr> <tr> <td colspan="2">定額定期自動貸付け</td> <td colspan="2">国債等自動貸付け</td> </tr> </table>				振替口座開設(送金機能) 確認				キャッシュサービス	代理人カード	デビットサービス	個	定額定期自動貸付け		国債等自動貸付け	
振替口座開設(送金機能) 確認																
キャッシュサービス	代理人カード	デビットサービス	個													
定額定期自動貸付け		国債等自動貸付け														
銀行使用欄	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>「誓約書および振込指定依頼書」に書く口座は下記のものではありません。 上のページの※印の番号です。</p> </div> <p>この口座を他金融機関からの振込の受取口座として利用される際は次の内容をご指定ください</p> <p>【店名】 （読み ）</p> <p>【店番】 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 </p>															
<p>総合口座のご利用にあたり、ご注意を最終ページに記載していますので、ご覧ください。</p> <p>振替口座および財形貯蓄を除く貯蓄の預入限度額は100万円です。預入限度額を超えることがないよう、定額貯蓄等で利用する金額をおしりしました。通常貯蓄ご利用上限額の設定をお願いします。なお、定額貯蓄を払戻された場合であっても、通常貯蓄ご利用上限額は自動引込変更されません。ゆうちょ銀行または郵便局の貯蓄窓口にて変更してください。</p> <p>通帳をゆうちょ銀行や郵便局の社員にお預けいたした際は、引換えに「預り証」をお渡しいたしますので、必ずお受取りください。この預り証は通帳を含めお返す必要があります。</p>																

あしなが育英会 大学奨学金の申し込みに必要な書類 提出書類のチェック表

- 「大学奨学生在学募集のしおり」の3ページ「奨学生申請に必要な書類」をよく読んで準備してください。
- 準備ができたなら、書類がそろっているか以下のチェック表を見ながら確認してください。
- 封筒に書類を入れて、**切手を貼って**、ポストに入れてください。
しおりをホームページからダウンロードした場合は封筒がありませんので、普通の封筒に入れて送ってください。
【送り先】〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階 あしなが育英会 奨学課
- 申請のしめきりは、5月20日必着です。
- わからないことがあれば、あしなが育英会奨学課（0120）77-8565にお電話ください。

保護者が亡くなったご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 ・同封の用紙を使っていますか？ (別紙では受け付けられません) ・誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピーでいいです)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは 生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
^{こせきとうほん} 戸籍謄本 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※あしなが高校奨学生は不要</div> (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>

保護者が後遺障害のご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 ・同封の用紙を使っていますか？ (別紙では受け付けられません) ・誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピーでいいです)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは 生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
^{こせきとうほん} 戸籍謄本 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※あしなが高校奨学生は不要</div> (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>
後遺障害の証明書 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※あしなが高校奨学生は不要</div> (障害者手帳・保健福祉手帳・年金裁定通知書・障害年金証書などのコピー)	<input type="checkbox"/>